

# チャイロキヌタ

中腹足目タカラガイ科

石川県カテゴリー 情報不足

国カテゴリー なし

*Palmadusta artuffeli* (Jousseaume)

## 選定理由

南方系だが県内各地に広く分布している。

## 形態

殻高2cm、殻径1.5cm程。背側は褐色で、まれに中央付近に暗帯がある。腹側は白色で斑はなく、外套膜は黒色。

## 国内分布

房総半島以南、四国、九州、奄美、沖縄。

## 県内分布

能登半島各地の砂浜海岸で、打ち上げられた貝殻が観察される。

## 生態

毎年、砂浜に打ち上げられる貝殻は多く、周年生息していると思われるが、生貝の生態は不明である。

## 生息地の条件

生態が不明なので言及できない。

## 生存の危機

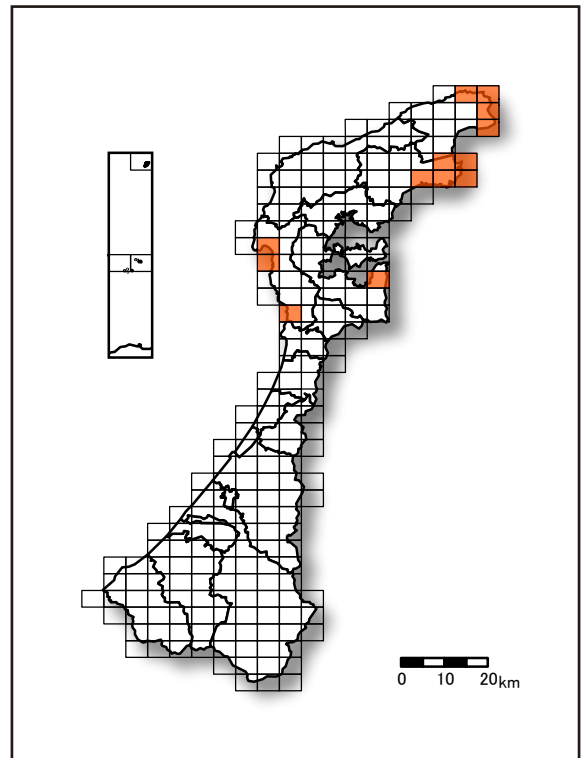
生態が不明なので言及できない。

## 特記事項

能登町姫海岸の浮き転石裏面で生貝を確認している。



写真提供者: 坂井恵一



県内の分布